

大野郡 5 町 2 村合併協議会
再開に向けた準備会議
会 議 録

大野郡5町2村合併協議会再開に向けた準備会議議事録

開催日時	平成15年11月18日(火)午前10時00分～午前10時45分
開催場所	大原総合体育館サブアリーナ
出席者	別紙名簿
経過報告	「大野郡5町2村合併協議会における協議再開のための申し合わせ事項」の経過報告 「大野郡5町2村合併協議会における協議再開のための申し合わせ事項」に対する各町村の協議結果の報告
議題	報告事項 報告第13号 今後の合併協議スケジュール 協議事項 事務レベル協議再開の確認 大野郡5町2村合併協議会の12月開催日程について
議長	大野郡5町2村合併協議会 会長 芦刈幸雄

大野郡 5 町 2 村合併協議会再開に向けた準備会議 会 議 次 第

日時：平成 1 5 年 1 1 月 1 8 日（火）

1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0

場所：大原総合体育館 1 階サブアリーナ

1 . 開会あいさつ

2 . 新役員あいさつ

3 . 経過の報告

「大野郡 5 町 2 村合併協議会における協議再開のための申し合わせ事項」
の経過報告

「大野郡 5 町 2 村合併協議会における協議再開のための申し合わせ事項」
に対する各町村の協議結果の報告

4 . 議題

報告

報告第 1 3 号 今後の合併協議スケジュール

協議

事務レベル協議再開の確認

大野郡 5 町 2 村合併協議会の 1 2 月開催日程について

5 . 閉会あいさつ

大野郡5町2村合併協議会再開に向けた準備会議出席者名簿（平成15年11月18日開催）

町村名	職 名	氏 名	備 考
三重町	三重町長	芦 刈 幸 雄	会長
	三重町議会議長	生 野 照 雄	
	三重町新市まちづくり委員会委員長	小 野 幸 義	
清川村	清川村長	森 健 一	監事
	清川村議会議長	森 義 光	
	清川村新市まちづくり委員長	衛 藤 康 晴	
緒方町	緒方町長	山 中 博	副会長
	緒方町議会議長	伊 藤 憲 義	
	緒方町新市まちづくり委員会委員長	大 塚 尊 俊	
朝地町	朝地町長	羽田野 昭太郎	
	朝地町議会議長	毛 利 國 彦	
	朝地町新市まちづくり委員会委員長	森 憲 一	
大野町	大野町長	佐 伯 和 光	
	大野町議会議長	清 田 満 作	監事
	大野町新市まちづくり委員会委員長	城 井 学	
千歳村	千歳村長	阿 南 宏	
	千歳村議会議長	高 野 健 治	副会長
	千歳村新市まちづくり委員会委員長	宮 成 三 生	
犬飼町	犬飼町長職務代理者	齊 藤 至 誠	(欠 席)
	犬飼町議会議長	若 松 成 次	
	犬飼町新市まちづくり委員会委員長	渋 谷 誠 治	(欠 席)
大分県	大野地方振興局長	林 満 男	
事務局	局長	菅 原 正 美	
	次長	倉 原 浩 志	
		和 田 裕 之	
	局員	佐 保 正 幸	総務部会
		後 藤 将 彰	
		江 藤 喜 啓	企画部会
		清 水 康 士	
		戸 上 守	民生部会
		内 田 健 児	
		衛 藤 成 史	文教部会
		佐 藤 浩	
		衛 藤 恒 範	産業部会
		隈田原 勇 次	建設部会
	首 藤 英 治	総務班	
関 谷 隆 一			

事務局長

おはようございます。定刻となりましたので、大野郡5町2村合併協議会再開に向けた準備会を始めさせていただきます。開催に先立ちまして、会長、副会長から提出されておりました辞表の取り扱いについて、今月13日、町村長連絡会が開催され、さらに11月17日議長会が開催される中で、新しい役員が選任されました。ご報告いたします。会長、三重町長、芦刈幸雄様。副会長、緒方町長、山中博様。副会長、千歳村議会議長、高野健治様。でございます。ただいまから、大野郡5町2村合併協議会再開に向けた準備会を始めさせていただきます。

会議次第の1でございます。開会あいさつを新会長に選任されました、芦刈会長より申し上げます。会長よろしくお願い申し上げます。

協議会長

皆さん、おはようございます。本日は何かとお忙しい中に、大野郡5町2村合併協議会の再開に向けました準備会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。再開に向けました準備会の開会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

まずは、7月4日の合併協議会の中断から4カ月以上の月日がたちまして、協議が大幅に遅れ大変ご迷惑をおかけいたしましたことにつきまして、冒頭におわびを申し上げますと同時に、これまでの三重町の実情につきましても、ご理解を賜りたいと存じます。また、協議会が再開ができますのも、大分県知事はもとよりではございますが、副知事、総務部長、市町村振興局長、ならびに大野地方振興局長をはじめといたします関係者のご指導ご支援によるものでありまして、この場をお借りをいたしまして、感謝と御礼を申し上げる次第でございます。

さて、去る11月13日の町村長連絡会におきまして、会長、副会長全員の辞職願いが受理されまして、再開にあたりまして、改めて会長、副会長を選任することとなりました。その結果、私が会長に、緒方の山中町長が副会長に、そして昨日の議長会で千歳村の高野議長が副会長に選任をされました。今後とも私ども3人が中心となりまして、合併特例法の期限であります平成17年3月末までの合併を目指し、全力を傾注して合併に取り組んでまいります。また、大野郡5町2村の住民の方々にとりまして、誇りと希望の持てる地域づくりを創造し、真に実りある合併を目指す所存でございます。委員皆様方のご支援ご協力を賜りますよう切にお願いを申し上げます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本日の準備会が、合併協議会再開に向けまして事前の調整を図ると共に、何と申しましても一から出直し、大野郡5町2村で合併を目指すための腹合わせであると位置づけています。委員皆様の忌憚のない、そして建設的な意見を賜りますよう、お願いを申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

事務局長

はい、ありがとうございました。会議次第の2でございます。新役員のあいさつ。副会長として緒方町長の山中博様。千歳村議会議長高野健治様が選任をされております。はじめに、緒方町長山中博

	様よりごあいさつをお願い申し上げます。
山中副会長	<p>それでは、一言ごあいさつを申し上げます。引き続き、副会長という重責を担うことになりました。私も会長を支えながら、大野郡のまとまりのために、こん身努力を傾けていきたいというふうに思っております。どうか皆様方の、ご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつといたします。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局長	<p>はい、ありがとうございました。それでは、千歳の村議会議長、高野健治様、よろしくお願い申し上げます。</p>
高野副会長	<p>改めまして、おはようございます。先日の議長会で副会長に選任されました、千歳村議会議長の高野健治であります。よろしくお願いいたします。とりわけ、先輩議長さん方も多い中で、議長歴が一番短い私が選任されるということも、これもひとえに各町村の諸般の事情もあるかと思いますが、併せて私の、大野郡8カ町村では一番工業出荷額も大きく、そしてまた平成14年度をピークに、経常収支率も下がってまいるわけではありますが、そういう元気なところもかっていたんだかなと思っております。がしかし、私自身はもとより、浅学才でその任に堪えるかも分かりませんが、今後5町2村が合併に向けて住民の安心・安定、そして活力・発展することに向かいまして、努力することをお誓い申し上げ、また若松議長におかれましては、崇高な政治理念、そして大儀をもって活躍されましたことにつきまして、深甚の敬意と感謝を申し上げ、今後5町2村が合併に向けて加速することをご尽力賜ることをお願い申し上げます。簡単ではございますが、あいさつに代えさせていただきます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。</p>
事務局長	<p>はい、ありがとうございました。議事については、会長が議事を務めることになっております。会長どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
協議会長	<p>はい、これからの進行をさせていただきますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。それでは最初に経過の報告でございますが、まず一番目に、大野郡5町2村合併協議会における協議再開のための申し合わせ事項の経過報告につきまして、大野地方振興局長さんからご報告をお願いいたします。</p>
大野振興局長	<p>それでは、私から11月7日に石川副知事立会いのもとで、大野郡5町2村合併協議会における協議再開のための申し合わせ事項の調印式が行われましたので、これまでの経過についてご報告いたします。</p> <p>7月4日に合併協議が中断して以来、犬飼町を除く3町2村の町村長、新時代の大野郡づくりには三重町が中核となり5町2村の合併を進めてもらいたい。また、犬飼町にもぜひ大野郡に帰っていただきながら、こういう思いで情報交換や、協議を重ねてきたところ</p>

でございます。この間、農業団体、商工関係団体また建設関係団体あるいは、住民グループの方々から、協議会を早く再開し合併は5町2村で進めてほしいと、こういう要望書が各町村長、議長に提出もありました。

また、私どもの県と各町村、議会の皆様方、あるいは職員や住民の皆さんとも意見の交換の場をもっていたいただいた町村も数多くございました。この中には9月5日の日に県総務部長、市町村振興局長が出席をいたしまして、県と三重町議会との意見交換の場も設定をされました。市町村合併には、自らの実態の存立や今後の在り方を決めるべきものでありますから、地域住民の意向をふまえ、自主的・主体的に取り組んでいくものでございます。

3町2村また三重町がこれらの事情の中で要請を受けながら、10月3日に三重町の合併の基本方針の具体案が示されたことを契機に、県による本格的な調整が始まったところでございます。度重なる協議の結果、今お手元に配布しております資料にありますように、申し合わせ事項が合意され、三重町、3町2村の議会の承認もいただきながら、各町村による町村長によりまして、調印式が行われたところでございます。この4カ月間、合併協議は中断をいたしましたけれども、それぞれの町村では合併に伴う地域の将来の在り方や財政問題、またあるいは、地域の振興策など、住民の皆様も参加しさまざまな議論がありましたので、決して無駄な時間ではなかったのではないかと考えております。また、無駄にしてはならないという思いでございます。これからは、申し合わせ事項の前文の中にご覧のように、互譲と共存共栄の精神で真摯に新しい町づくりに向けた協議が行われることを期待してございます。

なお、犬飼町については11月30日の町長選挙の結果を待って、ぜひ調印をしていただき、大野郡5町2村の合併協議が再開されますことをご期待申し上げながら、動向とさせていただきます。

協議会長

はい、ありがとうございました。

続きまして、 ですが、大野郡5町2村合併協議会における協議再開のための申し合わせ事項に対する各町村の協議結果の報告をさせていただきたいと思っております。まず、はじめに三重町からよろしく願い申し上げます。

三重町議会議長

三重町の議長であります、生野照雄でございます。当協議会の委員であります。代表いたしまして、三重町の結果の報告を申し上げます。

大野郡5町2村合併協議会における協議再開のための申し合わせに対する三重町の検討結果を報告申し上げます。

7月4日依頼、中断が長引いたことに対しまして、まずおわびを申し上げますと同時に、三重町の実情につきましてもご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

さて、三重町では11月4日の合併問題調査特別検討委員会において、協議再開にあたっての申し合わせ内容の検討を行いました。当町においては、本年7月4日の合併協議会において、この協議会からの離脱を表明し、その後7月14日の臨時議会において、今後

の広域合併の基本方針を定めてきたところであります。今回の申し合わせ内容を検討する中で、当町が離脱表明を行うに至った大きな理由である犬飼町の混乱についてと、関係町村の財政見通しの公表についての2点。そしてまた、今後の広域合併の基本方針に照らしたときの合併協議の在り方等について、委員からのご意見をいただきました。

これらについてこの間、県との調整を行う段階での申し合わせ事項をもとに、さらに検討を行った結果、委員会では多数でこの申し合わせを受け入れ協議再開に向けて進むことを決めたわけであり、ただし、当町はもとより合併特例法期限内の大野郡5町2村での合併を標榜しているわけであり、現在、いまだ犬飼町の混乱が確実に収束していないということもあります。従いまして、11月30日に行われる犬飼町長選挙結果におきましては、ぜひ大野郡5町2村で一本化されることを期待し、報告といたします。

協議会長

はい、ありがとうございました。続きまして、清川村の村長さん、お願いします。

清川村長

清川村の村長の森でございます。7月4日以降でありますけども、私どもは7月4日のこの会議中断をうけまして、早速地域の常会を開催しました。7月23日から12回にわたりまして、地域を回りまして、中断に至った経過、それと今後の村の取り組み方、そういうものについて協議をし、了解をいただきました。その間、残りの3町2村の町村長連絡会等が開催をされておりますけれども、この状況につきましても、逐一、地域には下ろしておったところでございます。

そうする中、県のこの再開に向けての申し合わせ事項の協議が整うという町村長会の中での準備会ができて、11月7日の日です、ね、申し合わせ事項の調印をしたわけであり、その11月7日の午前中にですね、私のところの議会の特別委員会を開催いたしまして、この再開のための申し合わせ事項の調印の内容につきまして審議をいたしました。特別委員会の了解をいただきまして、当日三重町におきまして調印式に臨みました。その夜、清川村のまちづくり委員会を開催いたしまして、全員に経過の報告と調印の内容等につきましても報告をして、了解いただいたということでございます。

全部の意見はここにありますように、共存共栄の精神で真摯に新しいまちづくりに向けた協議を行うために調印したんだということ、これを理解してもらい、そのことについてまちづくり委員会もぜひひとつ犬飼を含めて5町2村で17年3月31日までには、何が何でも合併に向けて頑張るようにと、そういうようなご意見をいただいております。以上です。

協議会長

はい、ありがとうございました。続いて緒方町さん。

緒方町議会議長

緒方町でございます。簡単に報告をさせていただきます。議会の特別委員会を開催いたしまして、この提案書を受け入れるかどうか

という部分の論議を行いました。非常に議会では、協定書の中の4番の4の項、緒方病院についての論議がなかなか容認しがたい。この項をできれば外してほしいという議会の意見が多数出ました。

しかしながら、この4カ月間の経過、あるいは大野郡5町2村の合併を目指す説明を県の振興局の局長さんから説明を受けまして、その流れ等々を説明の中で聞き、議会も満場一致というかたちには最終的にはなったんですけれども、意見はなかなか調整が付きませんでした。延々6時間に及ぶ特別委員会でありました。

しかし、大きい流れの中でやはり5町2村を目指すというかたちの中で、この調停案を受け入れるという決定を、これは議会全員一致であります。そのあと、まちづくり委員会にも説明をしまして、まちづくり委員会も最終的には全員一致でこの協定書を受け入れるというかたちことができました。以上でございます。

協議会長

はい、ありがとうございました。続きまして、朝地町長さん、お願いいたします。

朝地町長

朝地町の経過について報告いたしたいと思います。

先ほど清川の村長さんからもありましたように、私どもも7月4日にこういうことが起こった以降、内容等につきましては、私ども朝地町には連絡員という組織がありまして、それに担当課の方から逐一、内容等を全部報告してきたところでございます。そういう中にありまして、11月7日に議会全員協議会を開いていただきまして、申し合わせ事項についての確認をしていただくと同時に11月11日に第6回の新市まちづくり委員会を開きまして、内容を報告し了解をしてもらったというところであります。

清川の村長さんも言われましたように、共存共栄の中で互譲の精神でということが盛り込まれておりますが、やはりこれからの合併問題は非常に厳しいだろうということの中では、そういう互譲の精神の中でお互い譲りあうところは譲りあった中で、期限内に、法定期限内にこれをやっぱり成就させるということが私どもの責任であるということをお互いに確認いたしましたし、朝地町といたしましては、今後ともそういう方針に沿って、法定期限内にこの合併協議ができますよう最大限の努力を払っていきたいというふうに思っております。お互いに一緒に、共に頑張っていきたいというふうに思っております。よろしくお願いいたします。終わります。

協議会長

はい、ありがとうございました。続きまして、大野町長さん、お願いいたします。

大野町長

本町の立場は基本的には、これまでそれぞれ町村長さんが申された通りでございます。あくまでも5町2村を目指していこうということで、8月の座談会に、多くの住民の方々にご了解をいただいたところでございます。

この協定項目の1項から5項につきましては、議会の協議の公開、財政の公表等につきましては、当初から基本的には当然のこと

と受け止めていた事項でございました。さらに、重要な事項につきましては、合併協議の中の協議項目とすべきだということで、11月7日の議会の特別委員会に諮りまして、ご意見を賜りまして、特別委員会で決定をいただいたところでございます。

ぜひ、これからしっかり新しい枠組みの中で、新しいまちづくりのために頑張ってまいりたいと考えております。

協議会長

はい、ありがとうございました。続きまして、千歳村長さん、お願いします。

千歳村長

千歳からであります。すでに皆さん方から報告があったわけですが、7月4日の三重町の離脱以後、それぞれ議会、それから新市まちづくり委員会に報告をしてきたわけですが、それから11月4日でありましたが、5町2村の合併についての県の振興局長さんから申し合わせ事項の提示があり、それをお互い確認し、6日の日でございましたが議会の特別委員会を開催し、報告、了承いただいたというようなことであります。

なお、13日の日に新市まちづくり委員会を開いて、るる説明を申し上げ、私どもの5町2村の合併に向けて間違いはなかったという報告・確認をして現在に至っているわけです。以上です。

協議会長

はい、ありがとうございました。続きまして、犬飼の若松議長さん。

犬飼町議会議長

それでは、皆さんおはようございます。犬飼の議長の若松でございます。もう皆さん方にはご案内のようにですね、犬飼町は混乱につぐ混乱というようなことで、そのことに対しまして5町2村、特に4町2村の皆さん方に心からおわび、そしてまた心のこもったご配慮に対しまして、感謝を申し上げる次第でございます。

状況等々については、ご案内のように今日も本町の助役であります職務代理者、職務代理者の方も出席できない。またまちづくり委員長さんは町長候補という、間違いのない事実、本当のことを言いますけれども、しかも、大分の方を標榜して町長に出馬なされるというようなことで、私は昨日は犬飼にいませんでしたけれども、そういうようなことを新聞紙上で拝読をさせていただき、理解をしているわけでございますけれども、今日も私一人のみの出席ということでございます。

このことにつきましては、11月の、先ほどからご案内のようにですね。11月30日の町長選で白黒はっきりさせるということでございますけれども、私は自分の政治信念でございます、また合併に対する思いであります5町2村、新設対等合併が大野郡の夢と希望のある地域づくり、また犬飼町にとりましても21世紀に、あいふさわしい夢と希望のある、小さくてもキラリと光るような犬飼町づくりにこのことがつながるといふふうに考えておりますので、今後ともその目的・初志貫くために、最後まで粉骨砕身、体を張って頑張っていく所存でございます。どうか皆さん方におかれましても、以上のことを十二分にご理解を賜りまして、さらに私ども犬飼

町に対しまして心のこもったご指導、また、さらなるご尽力とご協力を賜るよう重ねてお願い申し上げまして、経過の説明にはなりませんけども、経過の説明もやりますか。いいですか。経過の説明もやっていいですけどね、後ろに係りがついて来とって、もうあんまり議長言うちくるんなというようなことでございますので、経過の説明は省略させていただきますけども、もう言わんほうがいいのかな。

はいじゃですね、経過の説明もいたします。このことにつきましてもですね、わが犬飼町でも町執行部は、助役を長として課長会を開いて協議をしました。その結果ですね、新町長ができるまでは、執行部としては調印はどうだろうかというような意向をうけまして、議会は議会で急きょ、その日の夕方6時半から全員協議会を開かせていただきました。そして、十二分にこの申し合わせ事項について、あらゆる角度から検討させていただきました。

しかし、ここに書いてあるのはですね、やはり本当に大野郡のことを思い地域の発展、合併が目的ではない、地域おこしの手段にしようとして先ほどからも申されているように、互譲の精神、小異を残してでも大同につく、という観点からも立派なことであるということですね、議会では大多数とは申しませんが、前は6対6でございましたけれども、議員さんも6対6よりも数が変わってこの申し合わせ事項については、調印をしたらどうかという意見が大多数でございました。

しかし、大分を望む合併の方の心情、またもう町長選が間近だということも考えまして、ここはまず原因町村であります、私の犬飼町の方がですね、三重町さんに連絡をとりまして、職務代理者以下、私もまた担当課長、収入役あげて三重町さんにご理解を賜るようお願いに行き、またその足で県の方にも報告に行き、調印を町長選まで延ばしていただけないだろうかというようなことで、ご理解を賜りましたので、もう私は情報公開の時代でございますから、すべて本当のことを言わせていただいて、皆様方の今後の本当に犬飼町も一緒になって5町2村でやろうじゃないかという意気込みのために本当のことをすべて申し上げましたので、ご理解を賜るよう特にお願いを申し上げて犬飼町の状況を説明とさせていただきますたいとこのように思っております。

大変ご協力ありがとうございました。

協議会長

はい、ありがとうございました。ただいま大野郡5町2村合併協議会における協議再開のための申し合わせ事項につきまして、それぞれの町村の町村長さん、それから議長さんからご報告がございましたが、ただいま犬飼町さんにつきましては、議長さんからご報告がございましたように、町長選挙の結果までこのことにつきましては、取り扱いを保留させていただきたいというふうに思いますが、そのへんの確認をいただきたいと思いますが、よろしく願いをいたします。そういうことで、よろしく願います。

それから、ただいま全町村とも5町2村で特例法の期限内の合併を目指すというそれぞれの経過報告がございましたが、そのことにつきましてもご確認をいただきたいというふうに思っております。

よろしくお願いいたします。

今の経過報告の中で、何かご意見、質問等がございますでしょうか。よろしゅうございますか。

それでは、ただいま申し上げました犬飼町につきましては、これを町長選挙まで保留をいただくという確認と、5町2村での特例法の期限内の合併を目指すことの2つの確認をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、続きまして議題に入らせていただきますが、報告事項として今後の合併協議のスケジュール、それから協議事項といたしまして、事務レベル協議再開の確認、それから大野郡5町2村合併協議会の日程等につきまして、関連がございますので事務局の方から一括して説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

事務局次長

皆さん、おはようございます。事務局次長の倉原であります。私の方から一括して説明をさせていただきます。

お手元のA3資料の2ページをお開きください。合併までのスケジュールということで、当協議会では平成17年3月末の合併成立を目標にして協議を進めていくというふうに確認されておりますので、それに沿ったスケジュール、12月に再開されるという前提でのスケジュールを作っております。基本的に3月末の合併成立を目指すには定例議会レベルでいいますと、町村議会を来年の16年9月には合併議決をお願いしたいと、そして来年12月の県議会に合併の議決をまたお願いするという流れの中で、逆算したスケジュールを立てております。

まず、一番上の段ですが、新市建設計画及び財政計画。これが、基本的にまだ素案作成等に至っておりません。7月から9月が空きましたので、その後少し下がっております。今年度内に素案、住民意見をある程度反映した素案までいければと考えております。新市建設計画は県との協議が必要でございます。これも併行しながら県との内協議を年度内に終わらせたいと。来年度4月から住民説明会を併せて行いながら、原案の確認・修正、県との正式協議。7月までには計画の確定、そして町村議会への提出というふうな段取りを考えております。

次に、合併協定項目、これも後で説明しますが、かなり後半たくさんの提案項目を出すかたちになります。黒く塗ってる矢印が、今回かなり変更になった点ということであります。

3番目の情報システムの統合ですが、これが一番日程的には厳しいと考えております。7月で各町村の役場にお伺いして、現地調査をやる予定でありましたが、これが中断しております。これをできれば早く再開させていただきまして、できるだけ早く情報システム統合の方針を決定し、そして必要なものがあれば統合システムの開発に着手する。最終的に3月までには、使う職員の操作教育等も必要でありますので、ここが開発が1年をきるくらいの日程に今現在なっております。これが非常に厳しいかなと思われま。

研修とシンポジウムにつきましては、見え消しで消しておりますが、一応これはまた協議会再開された場合に改めてご相談させてい

ただきたいと、できれば一度はやりたいなと考えております。

続きまして合併関係。重点支援地域に関する事業要望。これをできれば年内に県の平成16年度予算、これに間に合わせるかたちで、要望していきたいと考えております。

そして参考までに任期というところに、11月30日と先ほどから出ておりますが、犬飼町長選。そして、朝地の議員選挙。12月21日投票で清川・緒方の議員選挙がございます。あと、ひとつ補足といいますか、合併準備室というのが下から4番目くらいにありますが、これが協定締結された後ですね、新しい市で行政事務を行う実務レベルの協議組織、これが必要になります。いまのところ来年の7月、8月くらいから遅くとも作らんと3月末には厳しいかなと。

先行している、佐伯南郡の例を申しますと、これが課長級からなる36の調整班と、担当係員からなる90の作業チームを作って、1年くらいかけて実務のすり合わせをやるということを佐伯ではやっております。大野郡の場合かなり構成町村が多いので、やはり最低でも来年8月にはこの組織を作りあげないと、実際の実務でのすり合わせが非常に厳しくなるんじゃないかというふうに考えております。

続きまして3ページをお開きください。先ほどの合併協定項目のからみでございます。バツをつけているのが、提案できなかった部分で、このバツがついた部分が全部12月以降にずれこんでいるということでもあります。従いまして、だいたい1回の協議会で十数個、大項目での十数個くらいは提案しないとなかなか作業的には厳しいかなと。かなり膨大な提案項目になろうかと思われま。一応、適応欄の方に今まで提案して、認められていただいた部分等を備考というかたちで載せておりますので、ご一読ください。

説明は以上でございますが、協議事項といたしまして事務局から2つ。まずこういうスケジュールでありますので、事務レベル協議をできれば早期に開催させていただきたいと、といたしますのもこれだけの提案項目、それぞれの課長級で作る専門部会等にかかっていない項目も多数ございます。また、協議会の再開に向けた首長・助役、担当課長で構成する事務レベルの事前調整会議等も必要になろうかと思われま。そういうことで、11月にはできれば事務レベル協議を再開させていただきたいということが1点と、もう1点は、12月犬飼町長選後に協議会を再開するということですが、した場合に、いまだに第5回が中断というかたちになっております。これの再開ともうひとつ、できれば12月は月の上旬と下旬、年末でお忙しい中大変恐縮ですが、12月は月に2回開催させていただきたいという事務局からの提案でございます。なお12月の具体的な日程につきましては、調整の上、認められれば事務局の方から後日連絡させていただきたいと思ひます。以上であります。

協議会長

はい、ありがとうございました。ただいま、報告事項として今後の合併協議スケジュールについてと、それから協議事項で事務レベル協議の再開の確認、それから12月につきましては上旬と下旬の2回開催をしたいという事務局の提案であります。また、同時に事

	<p>務レベル協議にあたりましては、11月下旬頃まで助役あるいは担当者会議等も開催をしたいということでございますが、ご意見、質問等ございましたら一括して受けたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>何かございませんでしょうか。</p>
朝地町長	<p>意見はありません。いずれにしてもこれは4カ月のブランクがあるわけですから、早急に事務レベル協議も開いて、あと今後のスケジュール等をつめていただいて、特に合併協議会も12月に2回行うということでありますから、最大限時間をとっていただいて、できるだけこれがスムーズに進むようにお互いに確認をしていただければいいんじゃないかなと思いますので、ぜひこの方向で早急に事務レベルを開会する、そして内容のスケジュールもお互いに確認する。そして12月は2回するという確認をしていただければ、あとは事務的に推移をしていただければいいんじゃないかなというふうに思います。よろしくお願いいたします。</p>
協議会長	<p>はい、貴重なご意見ありがとうございました。それでは、この、はい、どうぞ。</p>
三重町議会議長	<p>事務レベルの再開は結構でございますけども、私ども三重町議会がですね大変申し訳ないんですけれど、7月14日に一旦廃止というものを議決しております。それをやはり議会としては事実上、一旦廃止を失効させなければあとの動きができないのです。それで私どもといたしましては、三重町といたしましては、犬飼町の町長選で大野郡派が勝利をし、そしてまた調印を済ました後に議会を開会して、一旦廃止を失効させたいと思っております。そうしないと、前に進まないというような状況。そしてまた、町民にも分かりやすくしなければならぬというようなことで、昨日特別委員会が開催されまして、方向性がでたわけでございます。ですから、事務レベルも再開をしなければならぬわけでございますけども、こういうような準備会もその都度していただきまして、今度正式に再開されたときにスムーズにいくように、私はお願いいたしたいと思っております。ぜひ、それまでに犬飼町が大野郡5町2村にまとまることを、先ほども申し上げましたけれども、私どもは望んでおりますし、この一旦廃止をまず議決で失効させない限り、私ども三重町議会としては、前に進めないということだけはご理解いただきたいと思います。</p> <p>それから、事前協議というものですかね、今日のような準備会。それをやはり度々もっていただきたいなということでございます。</p>
協議会長	<p>はい、その他ご意見等はございませんでしょうか。</p>
犬飼町議会議長	<p>ありません。</p>
協議会長	<p>はい。今申し上げましたスケジュールそれから事務レベル協議の再開、日程の12月について上旬下旬に2回開催するということに</p>

つきまして確認をいただく意味で、拍手で承認をいただきたいと思います
ますが。

(拍手)

協議会長

はい、ありがとうございました。以上で経過報告ならびに議題に
つきまして、皆様方のご理解とご協力をいただきまして、スムーズ
に議事が進行したことに對しまして、心から厚く御礼を申し上げます。
これをもちまして議長の座を下ろさせていただきます。どうも、
ありがとうございました。お礼を申し上げます。

事務局長

はい、どうも大変ありがとうございました。次第に基づきまして
閉会のあいさつでございます。副会長の緒方町長よりお願いいたし
ます。

山中副会長

久方ぶりのこの皆さん方と顔を合わせまして、安心をしたところ
であります。また12月忙しくなりますけれども、会議を再開して
いきたいと思っておりますので、今後ともよろしくご協力を賜りま
すことをお願いを申し上げまして、本日は閉会したいと思います。
ありがとうございました。

閉会(10:45分)